

## 第9章 リスト (Lists)

リストは多くの Scala プログラムで重要なデータ構造です。要素  $x_1, \dots, x_n$  を含むリストは `List(x1, ..., xn)` と書きます。例は

```
val fruit = List("apples", "oranges", "pears")
val nums = List(1, 2, 3, 4)
val diag3 = List(List(1, 0, 0), List(0, 1, 0), List(0, 0, 1))
val empty = List()
```

リストは C や Java 言語などの配列と似ていますが、3つの重要な違いがあります。第一に、リストはイミュータブル(変更不能)です。つまりリストの要素は代入によって変更できません。第二に、リストは再帰的な構造を持っていますが、配列はフラットです。第三に、リストは配列がふつう持っているよりずっと豊富な操作をサポートしています。

- [9.1 リストの使用](#)
- [9.2 リストクラスの定義 1:一階メソッド](#)
- [9.3 例: マージソート](#)
- [9.4 リストクラスの定義 2:高階メソッド](#)
- [9.5 まとめ](#)

[前ページ](#) [9章](#) [目次](#) [次ページ](#)

名前:	<input type="text"/>
コメント:	<input type="text"/>

投稿